

(3)

平成11年1月20日

第一〇回
香川公民館まつり
賑やかに終わつた

上総
悦子

第10回香川公民館まつり“さあ始めよう！公民館で未来発掘”的テーマで、11月6日～8日開かれました。公民館を利用しているサークルによる日頃の活躍の成果を存分に發揮する場であるとともに地域の方、サークル、職員との交流の場、それが公民館まつりと思います。



○展示：12 サークル、○発表：18 サークル、○駐輪当番：53 サークル（70人）のご参加、ご協力がありました。ありがとうございました。公民館まつりの特徴に実行委員会企画（展示、講演会、座談会、交流会等）があります。



よりスケジュールの説明の後、二班に分れて（一班は第一・二町内会二班は第三・四町内会）訓練に入つた。

訓練の内容は

- 一、起震車による震度体験
- 二、消火器の取扱
- 三、天ぷら油消火の体験
- 四、バケツリレーによる消火体験
- 五、ロープの取扱、結方の体験
- 六、簡易担架による搬送体験

○起震車による震度体験は関東大震災、阪神淡路大震災等実際にあつた地震の体験をした。

香川第一青少年広場に於て、
月29日（日）9時30分より160名ほど
が参加して、平成10年度香川自治会防災訓練が行なわれました。
各町内会長の指揮に従つて、町内会毎に整列し参加人員報告後、
自治会役員は本部前に集合。
防災本部長（自治会長）の挨拶

第10回目の節目にあたつて賑やかなうちに幕をとじられたことは、参加された方々のご協力の賜“そして公民館での活動の新たな一步”になつたのではないでしようか。皆様のご協力、ご参加本当に有りました。

荒井容子さん（法政大学助教授）を迎えて「これからのお公館館10年をスタートに」と題し、講演と座談会があり話がつきなく刻を忘れました。交流会は「ハワイアンの夕べ」でハワイアン演奏、高校生による漫才と落語と盛り沢山、ケーキ（小さな踊り子）によるフラは本当

防災訓練の実施

体験をした人は皆その大きな揺れに立つていられず腰をおろし机にしがみついていた。「本当に突然こんな強い揺れがきた大変」と皆心配顔であった。

係の人の話では地震が起きた場合は①身の安全を図る②火を消す③安全な所へ早く逃げることをいつも心掛けていてほしいとのことだつた。今回体験した人は、いざと

いう時の心構えはできたのではな
いでしょうか。

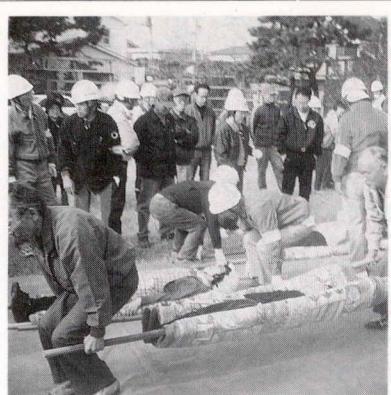
○消火器の取扱では茅ヶ崎市消防本部員の指導のもとに、初期消火の訓練を行なつた。
①火災を見つけたら回り近所に大声で火事を知らせる（一人ではなかなか消火することは出来ない）
②火元近くまで消火器を持って行く③黄色いピンをはずす④ノズルの先を持って火元に向ける⑤レバーを握り火元手前より消火する。

初めて体験する人が多くうまく出来ない人もいたが一度体験をしたことにより万が一の時は、今回の体験を生かすことが出来ることでしょう。○天ぷら油の消火では①適正な「ふた」をかけて消す②消火器で消す③濡らしたバスタオルで消す等方法があるが今回は濡らしたバスタオルによる方法で訓練した。まず濡らしたバスタオルを広げ1m位手前で止り、片足をのばして近づき天ぷら鍋全体にかけた。この際レンジのスイッチはバ

斯塔オルの上から消火する。皆最初は不安顔であつたが、いがいと簡単に消火出来たため笑顔を見せられた。いざ火災のときは、あわてず落ち着いて行動することが大事であり、結果的に初期消火することが出来たのです。

○バケツリレーでは各町内会毎に分れて行つた。バケツリレーの時の注意として①水は6分目位入れる②水汲み・バケツの回収は3人位で行う。毎年防災訓練で行なっているためか、バケツリレーもスマーズに行なわれ、各町内会共に意気の合つた所を見せていました。

その後全員で簡易タンカの作り方や簡易タンカによる搬送の訓練及びロープの取扱方法、結び方の訓練を行なつた。当日は風もなく暖かな日和であり又事故もなく非常に良好な訓練であったと思う。



お宅の犬は
羨うと思ひますが

鎮野
正己

で歩かせている心優しい人を見掛ける事が有りますが。：小さい犬でも怖い人は大勢います。
実は私もそうなんです。
愛犬家の皆さん愛犬の少ない自由と権利を守つてやるために。
我が家の可愛い、ワンチャンが他の人の迷惑にならないよう嫌われぬよう、ロープを放して歩かせたり、愛犬が自分で出来ないファンの後始末をしないで立ち去つたりしないで下さい。

◇ ボウリング大会
平成十一年二月十四日（日）
午前九時開始

◇ 体育振興会行事
平成十一年二月二十八日（日）
ふれあいスポーツデー

◇ 場所 寒川セントラルボウル

○ ユニホック＝茅ヶ崎総合体育館
(アイスホッケー)
り

○ ペタンク＝中央公園AM9時よ

長島 久江
産土に注連張る声の高まりぬ
新年を迎える領主さまの注連
を張り替える作業の景だが、「声
の高まりぬ」がいかにも春を迎
えるよろこびが見える。
二の鳥居過ぎ笹鳴きを近くせり
田辺美津枝

七福神詣の昼の七福膳

七福神をお参りしての途中か
昼食に入った食堂に、七福膳と
言う献立があつたのだろう。じ
んな内容かは解らないが、この
初詣も目出度い。

園芸店土間の火鉢に湯のたぎる
若水に滴りの水持ち帰る
湯川 章一

俳句
茅花会
平塚司郎選
雜煮餅寺よりもうひし夫婦箸
藤村 球子
畠も田も素顔をさらし十二月
田はともかく畠には取り残し

福寿草身の丈余る福願ひ
後藤 幸香
赤き実の目立つ花屋の師走かな
枯菊を焚きて香りをせしみけり
阿夫利嶺の尾根きっぱりと初御空
観音の御目笑み給ふ初日影
◆選者吟
ふるさとに廻揚げし空ありにけり
連絡先 長島久江☎57-六五二五

宮原	幸子様	67才	11月12日
第三町内会	第三町内会	22才	11月13日
久米須満子様	敏様	85才	11月14日
根岸	根岸	1才	1—2組
第二町内会	第二町内会	6才	1—3組
轡田	すわ様	81才	11月21日
柏谷	トシ様	74才	12月15日
熊澤	美江様	80才	1月5日
三橋	第一町内会	30才	1月7日
第四町内会	第四町内会	38才	1月7日
第四町内会	詩子様	51才	1月7日
第四町内会	第四町内会	23才	1月7日

行事のお知らせ

ともかくこの一年が何事もなく安
全に過ごせますよう初詣して参り
ました。次回の時は大勢の参加者
を期待しております。

二二一ノ月になるこの頃では、最後には神頼みしかないのか、年末年始には大勢の人々が諏訪神社に参拝されていました。

木のトゲや鉄条網にさしておく習
水道の蛇口から掬む水では若
水にふさわしくないと思つてい
たところ、たまたま滴りが清ら
かな水を溜めていたので早速い

ではなく、いにしへの樂しかった頃
んだなと思います。いたずら者の
カラスもトビのまねをして羽を広
げて廻つていたりして…。

た野菜があつたのだろうが、ズ
バリ素顔と言いつ切つたところが、
いかにも十二月らしい。

トヨタ報(平成11年1月9日現在)

歩け歩け



諏訪神社では、一月一日（金）午前10時から例年通り元旦祭が行われました。

国家・氏子の繁栄や平和を祈願する行事です。

式は熊沢昌神官の祝詞奏上に始まり、自治会長・各町内会長等の参列者の玉串奉奠など滞りなく進められました。

A traditional Japanese woodblock print of a bird perched on a branch. The bird is shown from the side, facing left, with its head turned slightly towards the viewer. It has a long, dark beak and a light-colored body. To the left of the bird, the characters '百舌鳥' (Basho) are written vertically in a stylized font. The background is minimal, focusing on the bird and the branch it is perched on.

性があります。これがなんのため
なのか、まだよくわかつていな
いことがおもしろい。

花の蜜を吸つたり、畑のキヤベ
ツなどに大穴をあけてしまうヒヨ
ドリも、他の鳥の鳴き声をまねま
す。ヒヨドリはハトよりやや大き
く、ほっぺたが赤いので目につき
やすい鳥です。晩秋のころ柿の木
などにやつてきて、ヒーヨ、ヒーヨ
と大きわぎするので、たいていの
方はよくご存知でしよう。

◇香川自治会館に於てのサークル紹介

元日祭行われる

私たちのまわりの 物まね鳥たち

久米
聖子

香川県民館

サークル紹介